

ダイズの DNA マーカーを利用した品種判別・系統解析

研究概要

品種判別・系統解析を行うための DNA マーカーを探索している。



食環境科学部 食環境科学科

佐々木 和生 教授 Kazuo Sasaki

研究キーワード: DNA マーカー 品種判別 系統解析

URL: <http://researchmap.jp/read0051140>

研究シーズの内容

ダイズの ITS 領域内の塩基配列が品種により違いがあることに着目し、PCR により ITS 領域を増幅した後制限酵素処理することで、断片化の違いから特定の2つの品種を区別する方法を確立した。また、SSR マーカーを用いた品種判別・系統解析にも取り組んでいる。

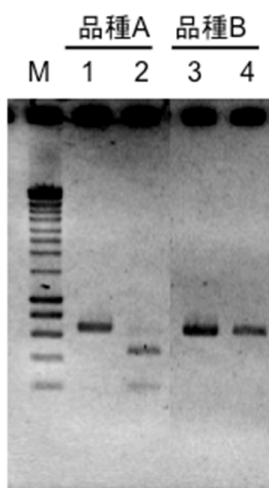


図 AFLP による品種判別

PCR で品種 A, B の ITS 領域を増幅し制限酵素処理を行った。

(M: マーカー、1, 3: 制限酵素未処理、
2, 4: 制限酵素処理)

活用例・産業界へのアピールポイント

マーカー育種のための DNA マーカーの探索
遺伝子組換え食品の検知技術 (DNA、タンパク質)
オミックス手法のレギュラトリーサイエンスへの活用

特記事項(関連する発表論文・特許名称・出願番号等)